

LCGT データ関連ミーティング

4/27/2009

議題：

- ・ 目的、データ系全体でのフロー、必要な作業、作業班の分担範囲（神田）
- ・ デジタル制御からのデータの流れ(Frame builderあたりまで)（宮川）
- ・ LIGO(LSC)でのデータの流れ（高橋）

今後の検討課題の提案

- ・ 解析のグランドデザイン、具体的な準備や進め方
- ・ データ関連の技術的な報告、問題：デジタル制御、解析

このミーティングのScope (=当面の課題)

- **Scope 1**

LCGTにおけるデータのおおまかな流れを決める。

収集系、デジタル制御系、解析の各サブグループでの検討すべき内容を決める。

期日はともに1ヶ月程度で。

技術的なことの細部/仕様（とくにデジタル制御）は、CLIOでのテスト結果待ち要素大きい。

現時点（本日）は、

・ データフローの概観やキーポイントを、データ系グループで共有する

- **Scope2 (<-これは本日の話題ではないけど...)**

データ解析関連で、当面3年間でやることを検討する

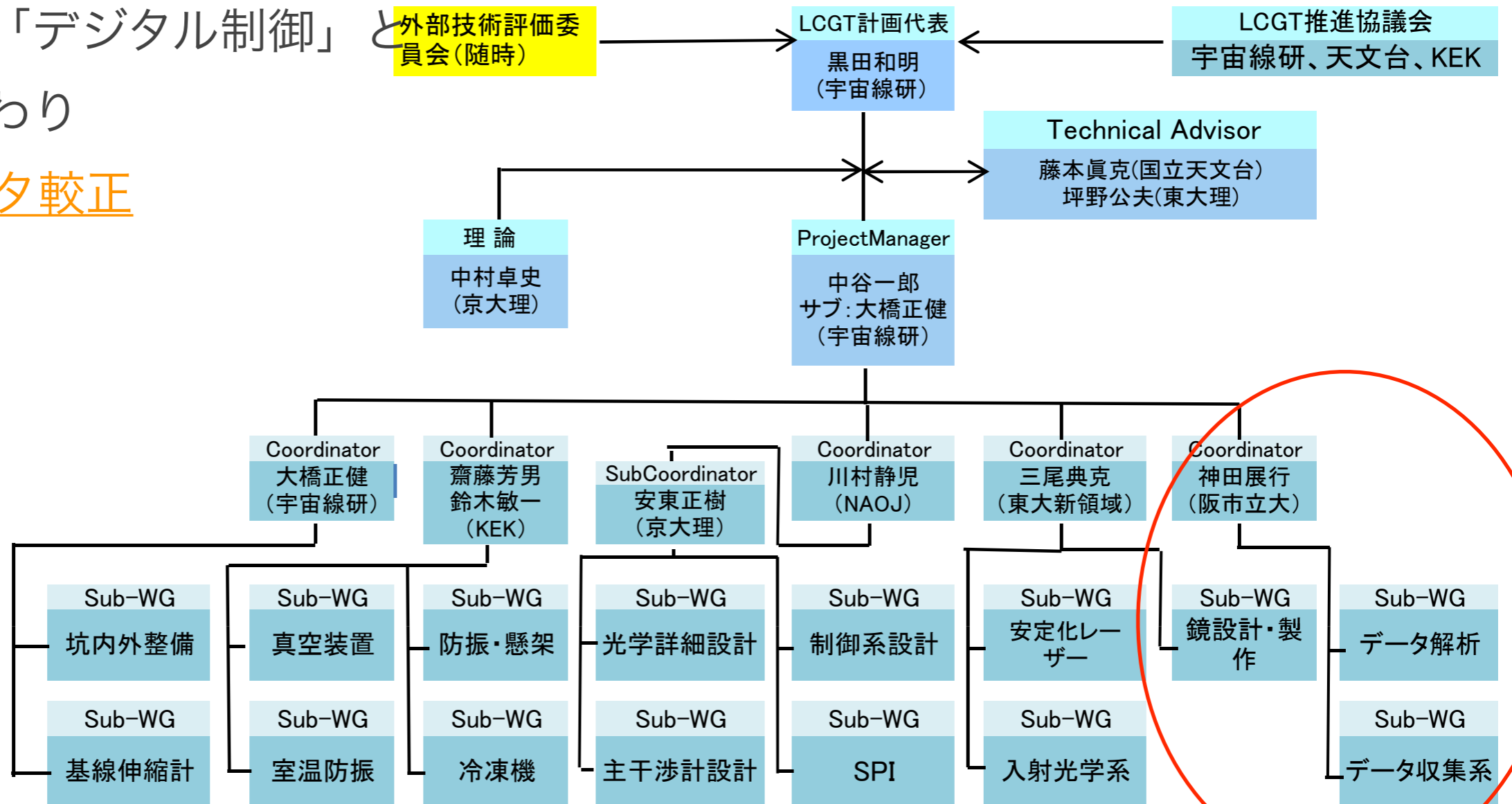
期日は9月まで。

作業班(Sub-WG)の位置づけ

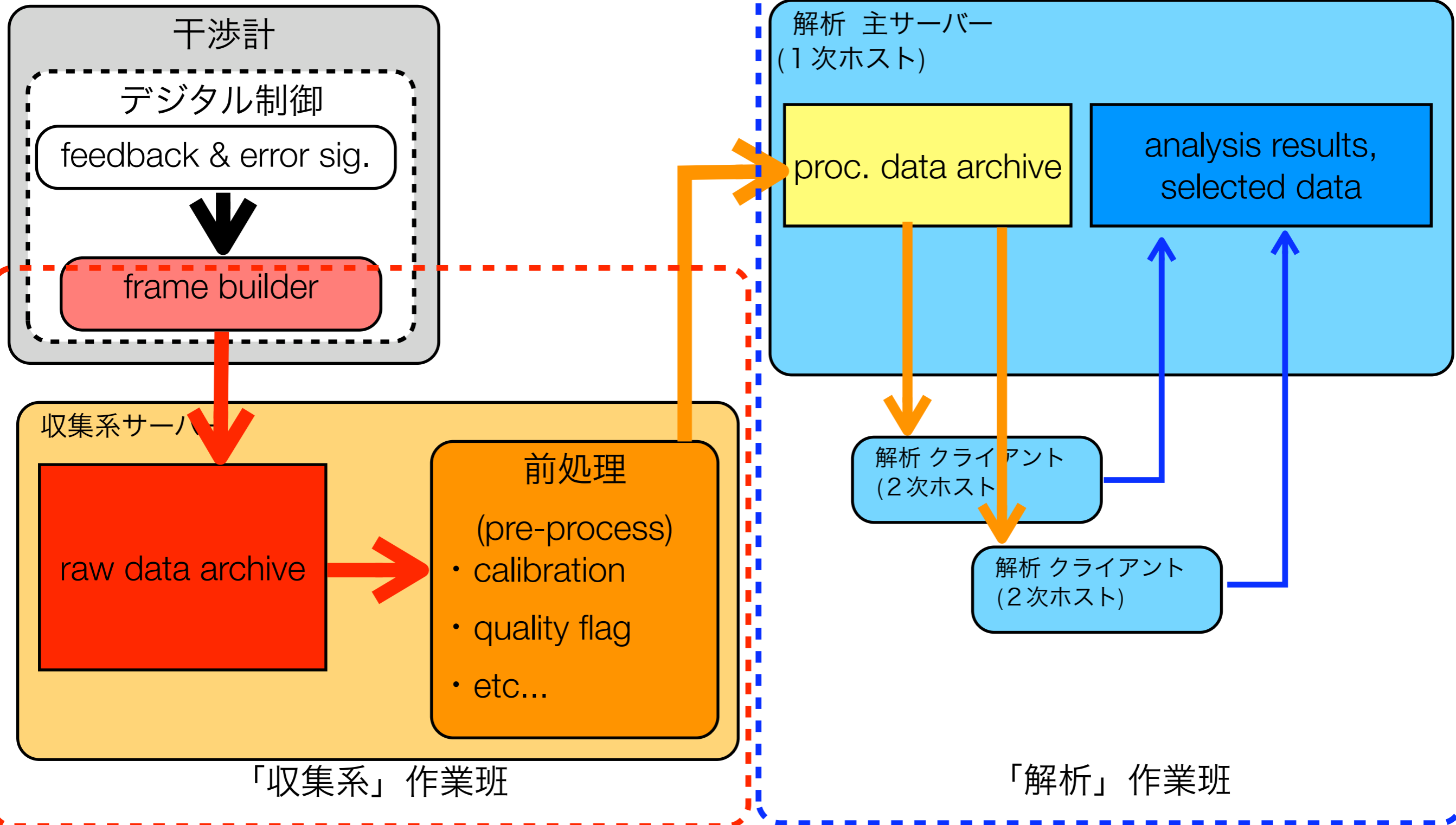
- データ関連：「解析」「収集系」

- 「理論」「デジタル制御」と外部技術評価委員会(随時) 密接に関わり

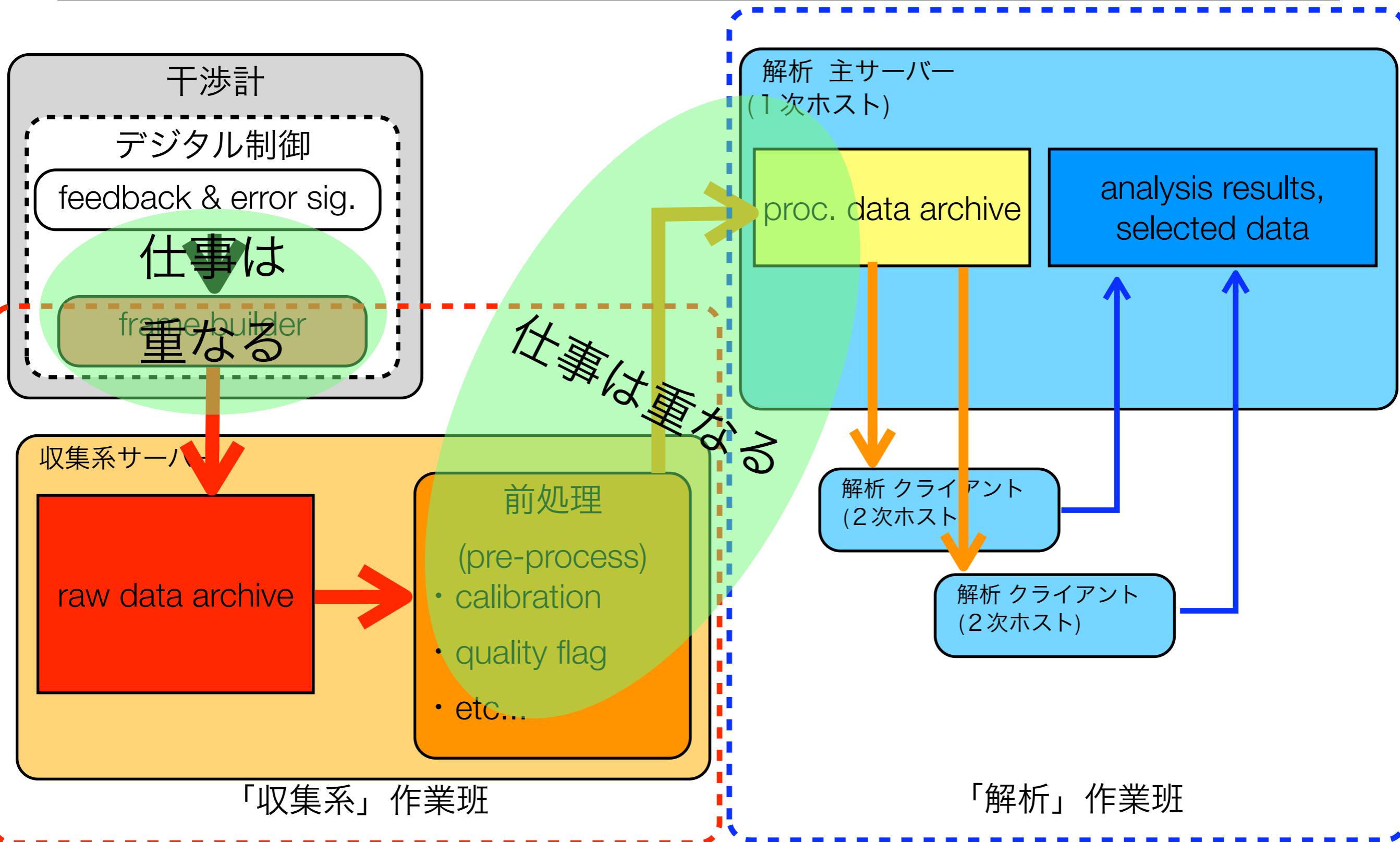
cf: データ校正



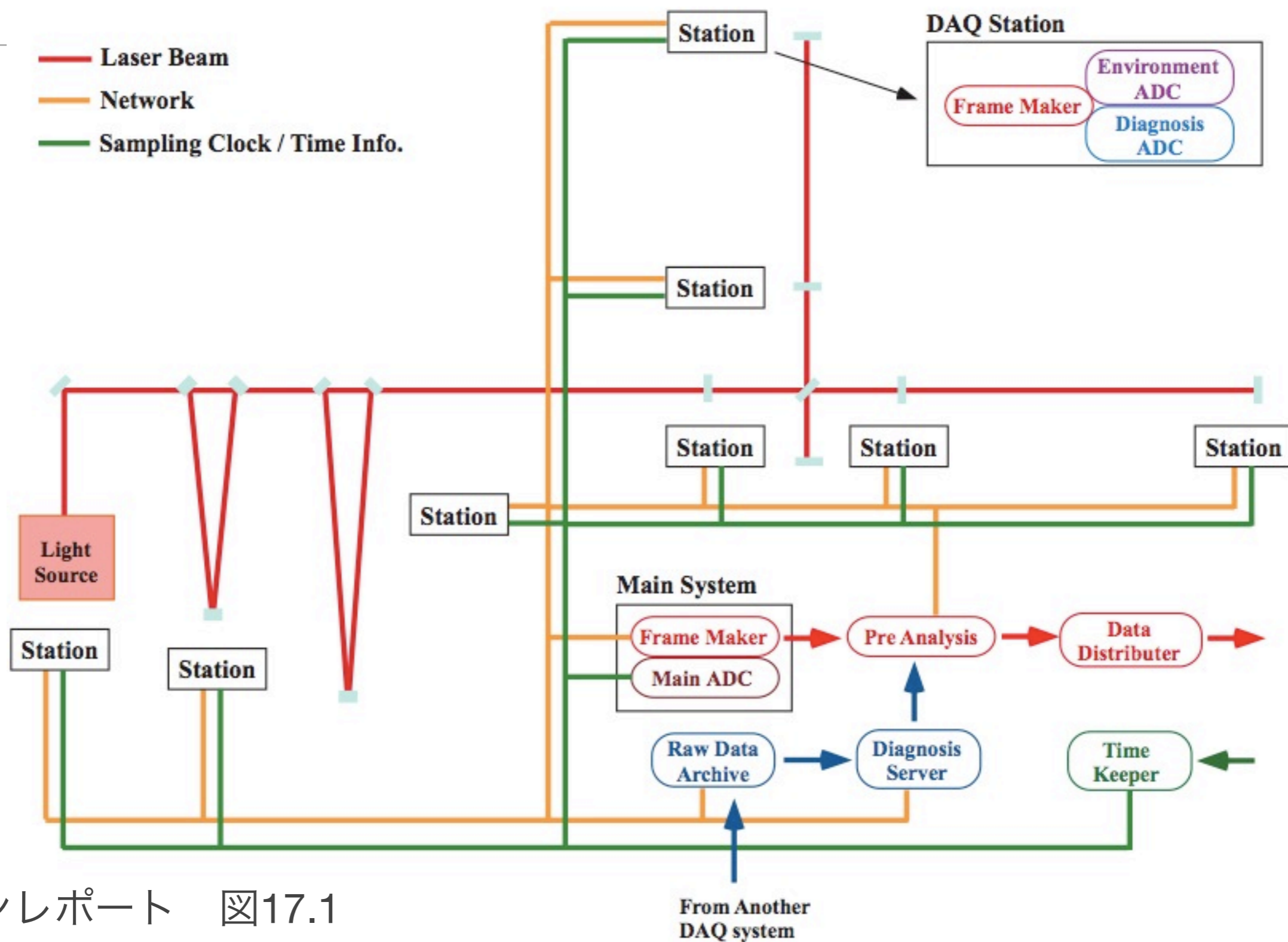
データ関連概観、データフロー



データ関連概観、データフロー



参考：

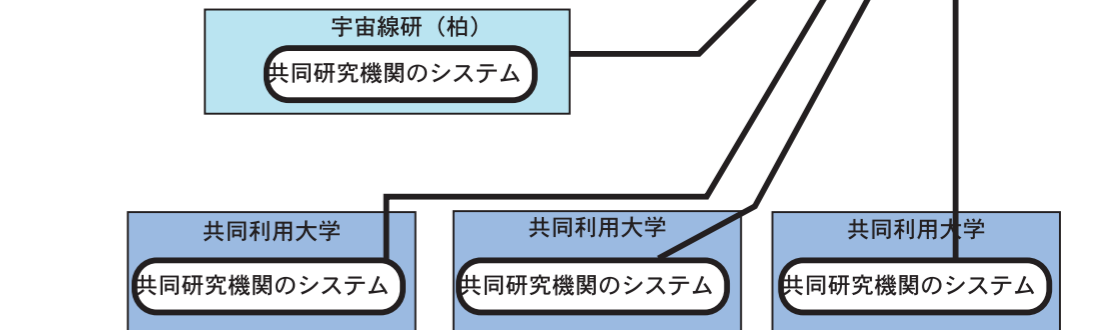
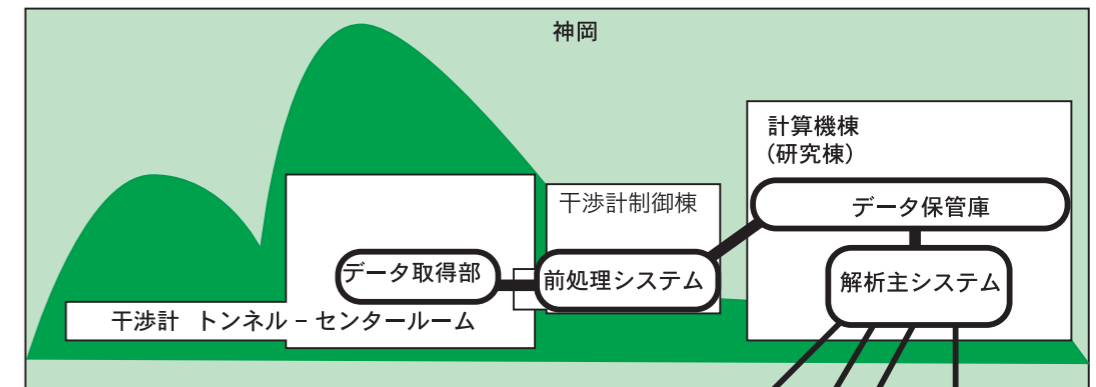
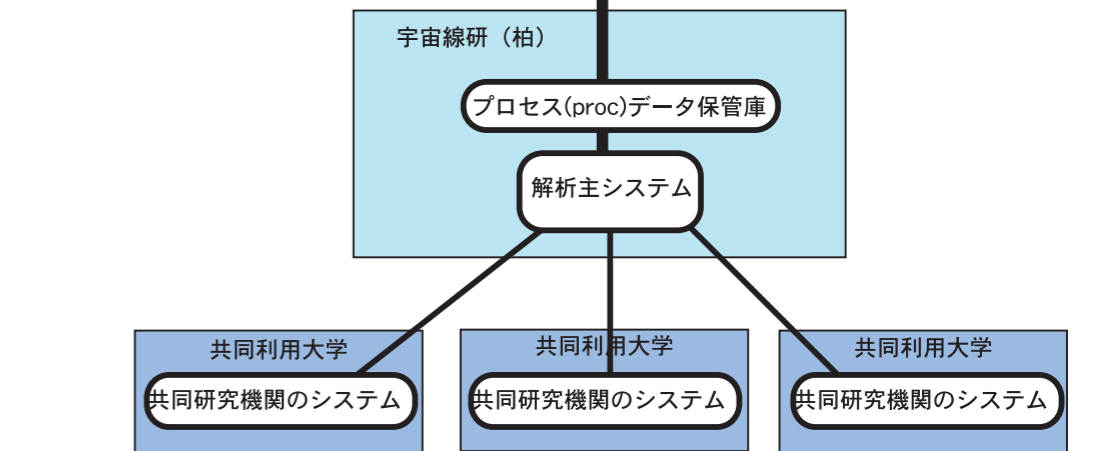
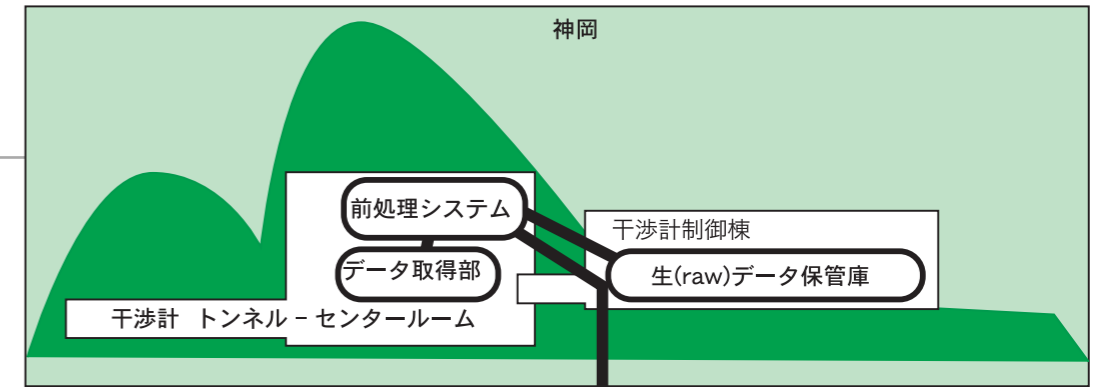
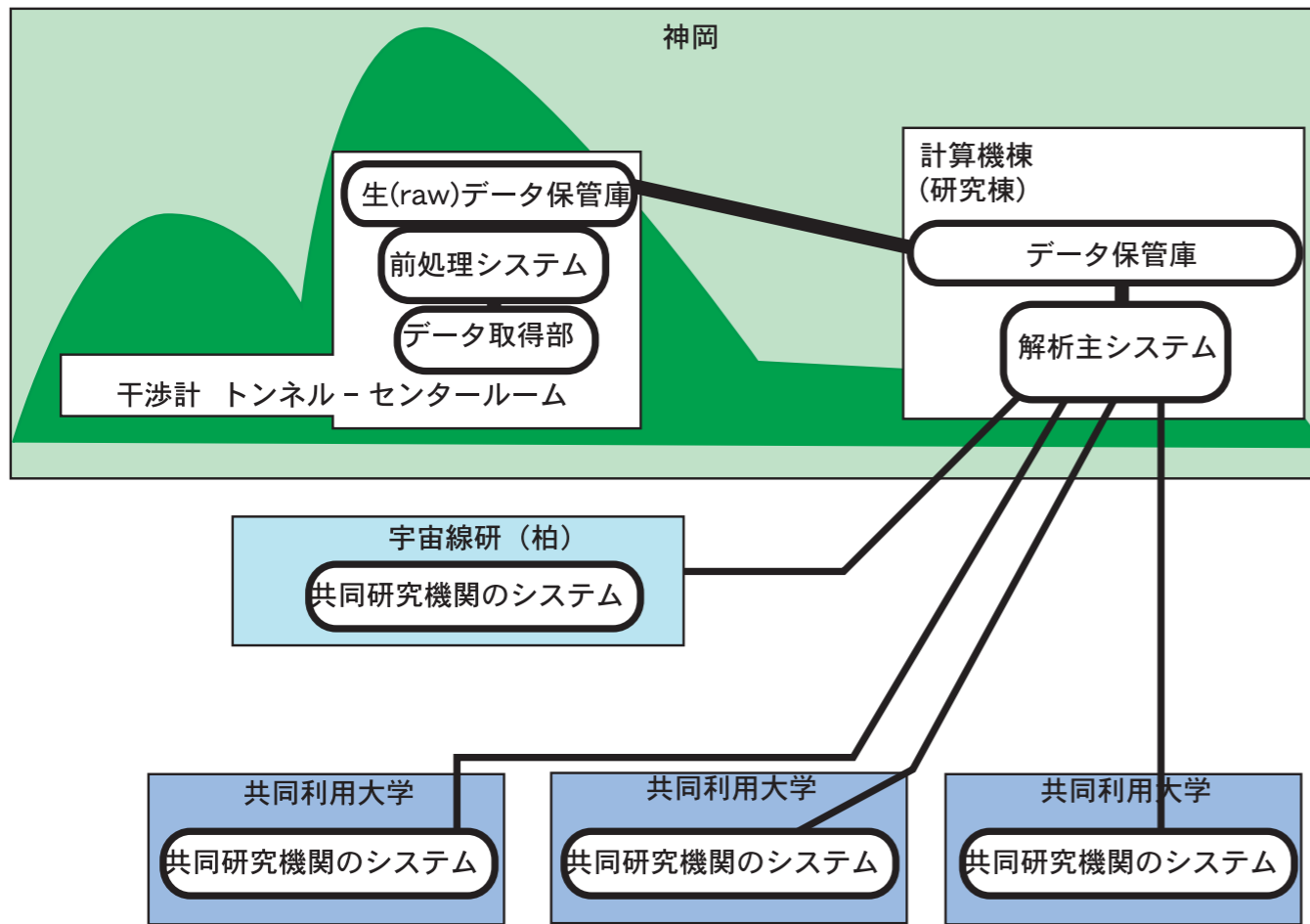


- デザインレポート 図17.1

収集系の骨格はこれがベース

参考：

- 全体図、2004年デザイン時もの
3ケース想定
原案は↓に近い？



収集系作業班

以下は神田の考え：

- 「デジタル制御」班とはメンバー重なるべき。
- Frame builder 以降は「データ収集系」作業班
- raw data archive の構築
- キャリブレーションの整備、データ前処理の生成ルーチンまで
データ前処理作業はどちらの作業班にするか？⇒重複メンバーでやる。
前処理済みデータ(processed data / calibrated data)は？

解析作業班

以下は神田の考え

- 「収集系」作業班における前処理データの生成作業に重なるメンバー必要
- proc. data archive (=解析に供するデータ) の蓄積、管理、配布
- 種々の重力波探索解析
- 国際ネットワークにおけるデータ解析